

芝生用除草剤

農林水産省登録  
第23149号

メヒシバを一刀両断!



ABISIHEM<sup>®</sup>  
アビシエム<sup>®</sup> フロアブル

エトベンザニド水和剤

(包装規格：1L×6本)

 株式会社 理研グリーン

# アビシエム®

## ベントグリーン内の メヒシバ問題

## 実はスズメノカタビラ以上に 厄介なメヒシバ

近年、メヒシバがベントグリーン内の厄介者として認知されてきています。グリーン内のメヒシバは低刈り条件下でも生育・種子生産が可能ですので、根絶する為には種子をつける前に早めの防除を心がける必要があります。

メヒシバが発生すると均一なターフにならず、パッティングクオリティが低下します。



夏期

秋季になると枯れ落ちて裸地になる為、景観上またクオリティ上問題となります。



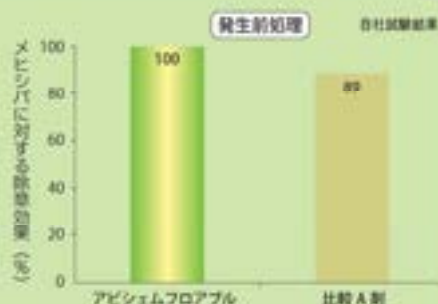
秋期

## メヒシバに対する除草効果

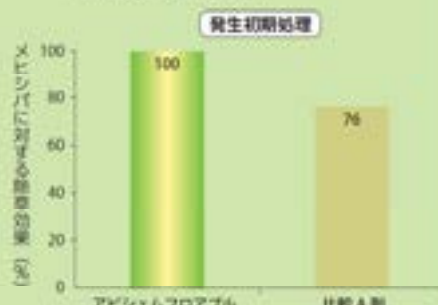
(公財) 日本植物調節剤研究協会 委託試験より

試験地	薬剤処理日 H23年実施	調査日	初回散布のメヒシバ 生育ステージ	除草効果 %
茨城県	4/13 5/27 7/15	8/27	発生前	100
栃木県	4/6 5/30 7/14	8/10	発生前	100
広島県	4/21 6/2 7/8	8/19	発生前	99
茨城県	4/30 6/21 7/22	9/4	発生初期	100
広島県	6/2 7/8 8/19	9/16	発生初期	99

投下薬量：1.5ml/㎡ (散布水量 200ml/㎡)



薬剤処理日：2011年3/30、5/14、6/29  
処理薬量：1.5ml/㎡  
調査日：2012年8月24日  
散布水量：200ml/㎡



薬剤処理日：2011年4/25、6/9、7/25  
処理薬量：1.5ml/㎡  
調査日：2012年9月20日  
散布水量：200ml/㎡

## アビシエムフロアブルのメヒシバに対する除草効果



試験場所：稲刈研グリーングリーン研究所 (ベントグリーン雑草圃)  
薬剤処理日：2012年4月1日、5月11日、6月22日  
撮影日：2012年11月6日  
供試薬剤：アビシエムフロアブル 1.0ml/㎡ (3回連続処理)

試験場所：三重県Aゴルフ場  
薬剤処理日：2011年4月25日、5月30日、6月23日  
撮影日：2012年8月8日  
供試薬剤：アビシエムフロアブル 1.0ml/㎡ (3回連続処理)

## アビシムフロアブルの特長

### メヒシバに 高い除草効果

処理適期幅が広い（メヒシバ発生前から発生初期）為、  
ベントグリーン内に発生するメヒシバを効果的に防除します。

### ベントグラスへの 高い安全性

ベントグラスの品種および散布時期を問わず安全性が確認  
されています。ただし、ベントグラスが過度なストレス  
（踏圧・乾燥等）を受けた条件では散布をお控え下さい。

### 適度な残効期間

残効期間は40～45日程度。  
短すぎず長すぎず、安心してご使用頂けます。

### 扱いやすい 製剤

使用量は1.0～2.0ml/m<sup>2</sup>。  
計量しやすいフロアブル製剤です。

## ベントグラスに対する影響

供試薬剤	薬量 ml/㎡	水量 ml/㎡	調査日					症状
			+10	+20	+34	+45	+75	
アビシムフロアブル	2.0	200	-	-	-	-	-	淡緑色
	4.0	400	-	-	-	-	-	
	8.0	800	-	-	-～±	±	-	
無処理			-	-	-	-	-	

■表示方法：-（影響なし）、±（軽微）～++++（強）、×（枯死）  
■供試植物：ベントグラス（品種：ペンクロス）※  
■試験規模：1㎡（濃制なし）  
■特記事項：9/27～29更新作業φ10mmダブル、目砂2.5mm

■試験場所：（株）理研グリーン研究所（ベントグリーン様管理）  
■薬剤処理日：2011年8月2日  
■散布水量：200ml/㎡（濃制なし）

※社内試験において上記の品種に対して安全性が高い事を確認しております。ペンクロス、V8、PENNG2、007、L-93、LS-44、ペンA4、CY-2

## 各種芝草に対する影響

安全性が高い草種…ノシバ、コウライシバ、ケンタッキーブルーグラス  
影響が見られる草種…バミューダグラス（症状：生育抑制、褐変症状）

## 上手な使用方法

### 薬剤の散布適期

発生前



発生初期（1葉期）



発生初期（3葉期）



生育期



### 推奨使用時期

その  
心

初回散布はメヒシバ発生前～発生初期（3葉期）までに  
実施して下さい。

処理適期幅が広いので発生前はもちろん、発生を確認  
してから（3葉期まで）の処理でも効果が得られます。  
推奨する初回散布時期 例：中日本5月中旬～下旬頃

その  
気

メヒシバの発生を長期的に抑えたい場合

約40日間隔で連続散布を心がけて下さい。発生前に連  
用することにより防除効果が安定します。後次発生が  
認められてから散布しても効果は現れますが、メヒシ  
バの枯れが目立ち景観を損ねる場合があります。

適用と使用方法

(2014年10月現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	エトベンゼニドを含む農薬の総使用回数
			葉量	希釈水量			
西洋芝 (ペントグラス)	メヒシバ	メヒシバ発生前～ 発生初期 (芝生育期)	1.0～ 2.0ml/m <sup>2</sup>	100～ 200ml/m <sup>2</sup>	3回以内	雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布	3回以内

有効成分と性状

種類	エトベンゼニド水和剤
有効成分の種類及び含有量	2',3'-ジクロロ-4-エトキシメトキシベンズアニリド…35.0%
その他の成分の種類及び含有量	水、界面活性剤等…65.0%
物理化学的性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
筒姿	1ℓ × 6本

人畜・魚介類に対する安全性 (製剤)

人畜毒性 普通物 (指定なし)	経口	ラット	LD50>2000mg/kg
	経皮	ラット	LD50>2000mg/kg
	皮膚刺激性		刺激性なし
	眼刺激性		刺激性なし
	皮膚感受性		感受性なし
水産動植物に 対する影響	コイ		LC50>1000mg/L(96h)
	オオミジンコ		EC50 110mg/L(48h)
	藻類生長阻害試験		ErC50 >1000mg/L (72h)

効果・薬害等の注意

- ペントグラス内に発生するメヒシバに対し雑草発生前から雑草発生初期 (メヒシバ 3 葉期まで) の散布に有効で、ペントグラス内に発生する他の1年生イネ科雑草には効果が劣るので、注意してください。
- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので、土壌が適度な水分を含んでいるときに散布してください。
- 周辺作物に対して薬害を生じるおそれがあるので、飛散しないよう十分に注意して使用してください。
- 激しい降雨が予想される場合の使用は避けてください。
- 腐植等有機質を多く含む土壌での効果が減ることがあります。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意

- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後 (少なくとも散布当日) に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意をしてください。
- 直射日光が当たらない低温な場所に密栓してください。

- ★使用前にラベルをよく読む。★ラベルの記載以外には使用しない。
- ★小児の手の届くところに置かない。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切る。空ボトルは園場などに放置せず適切に処理すること。

緑をつくり、育て、守る。

販売元



株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO 8階  
TEL.03-6802-8571 FAX.03-6802-8577 <http://www.rikengreen.co.jp>

札幌支店 TEL.011-595-7401 FAX.011-595-7402 大阪支店 TEL.06-6871-1691 FAX.06-6871-1811  
仙台支店 TEL.022-222-9599 FAX.022-267-6505 福岡支店 (大阪支店にて代行受付)  
東京支店 TEL.03-6802-8943 FAX.03-6802-8953 川崎支店 TEL.0538-58-1282 FAX.0538-58-1714  
静岡支店 TEL.054-283-5555 FAX.054-284-1769 福岡工場 TEL.0538-55-5108 FAX.0538-55-5104  
名古屋支店 TEL.052-218-3060 FAX.052-218-3061

(株) 理研グリーン・パートナーショップ